



二之江中だより

教育目標
「いま」「ここで」がんばる生徒を育てる
◎ 健康で心豊かな人
◎ 自ら学び実行する人
◎ 協力し合い責任を持つ人

結果より過程が大切。冷静に自分を見つめ よく考えて行動せよ!!

校長 桶田 岳 宏

平成 23 年度も師走となりました。3 月の東日本大震災の被災、復興に関わる悲喜こもごもの思いと、原子力発電所事故の後始末にくれた 1 年でした。

本校でも、区連合陸上、水泳大会の総合 2 連覇や、区弁論大会優秀賞、音楽コンクールで 3 年生全員が力を合わせて勝ち取った合唱コンクール銀賞等、スポーツ、文化両面で存分に活躍し、文武両道を体現した年でもありました。一方で、夏休み明けの熱中症騒動など、日常的な健康管理の大切さと必要性を実感し、多くの教訓を得た年でもありました。

学校評価の始りです。ご協力願います。

一年の出来事や成果を見直し、反省して、次年度は更に飛躍する二之江中学校にできるよう教職員一同による学校評価も始めました。例年通り、年明けには保護者の皆様にもアンケートをお配りし、ご意見・ご指摘をいただくこととなります。記入等、お手を煩わせることとなりますが、二之江中学校の明日を明るく希望に満ちたものにしていくため、全保護者のご協力をお願いいたします。

2 学期をしめくくる三者面談、等の行事

2 学期は、全体保護者会を行わず、6 日から 13 日までの間に三者面談を通して個別に学校での様子をお伝えしました。

19 日のセーフティー教室では、葛西警察にご協力いただき、日常生活に潜む危険、私達の住む地域の現状や注意すべき事についてご指導をいただきました。特に、年末年始に多発する事件・事故については具体的に注意喚起もしてもらいました。

しかし、原則はあくまで「自分の身は自分で守る」ことです。「盛り場など危ない場所に行かない」

「大金を持ち歩かない。また持っていることを吹聴しない」「門限を守り、暗くなったら出歩かない」等、用心と予防こそが大切です。

7 組の餅つき大会と 3 年の私立推薦

15 日は、特別支援学級 7 組で毎年恒例となっている餅つき大会も行われました。平日にもかかわらず母親だけでなく父親も参加して元気に餅をつきました。また、15 日、16 日は三年生の私立高校の推薦書の提出日でもあります。様々な活動が重なる中、副校長をはじめ普通の学級の先生方も協力してく



れて、一年の厄を祓うかのような一日となりました。

結果と素直に向き合い、飛躍の種に!

本校では、21 日の大掃除で自分達の活動場所を清めさせ、22 日には例年より少し早い終業式を行います。その際お渡しする通知表で、2 学期の勉強の成果もご覧いただくこととなります。記載されているのは生徒の現在の力です。朝礼でも言ったように、今の結果に素直に向き合い、次の変化を求める。この姿勢が進歩を生み出します。良い結果に満足しても奢れることなく、悪い結果に悲しんでも諦めず、しっかり原因を分析して、明るい未来を築けるよう心を引き締め直してほしいと願っています。

途中経過を大切に！！

年末になると「一杯のかけそば」の話思い出します。年の瀬の蕎麦屋にやってきた貧しい家族がかけそばを一杯だけ注文しました。蕎麦屋のおかみさんが気の毒に思い人数分の蕎麦を持っていこうとしたのをご主人が止め、さりげなく大盛りにしたお蕎麦を出した。というだけのお話ですが、そこに登場する人々の思いやりや優しさ、家族の温かい雰囲気を読む人の心を癒してくれる作品でした。人情の機微、人々の温かい心だけでなく、人それぞれで異なる価値観について考えさせられる作品でした。

物の価値を決めるのは、物を得る過程である

お金には色々なものがあります。金種が様々だというわけではありません。同じ金種のお金でも、価値が変わると言っているのです。たとえば、お母さんから貰ったお小遣いです。皆さんは当たり前のように貰っていないでしょうか。貰う時、お母さんがどんな苦勞をしてそのお金を手に入れたか考えたことがあるでしょうか。

時代は古いのですが、次の作文は、ある中学生が書いたものです。

「…(前略)…私の母は、毎日夜遅くまで裁縫をしています。家族の着物や繕いものをした後で、他の人の着物を縫うのです。でもどんなに遅くなくても、朝は早くから起きて私達の食事やお弁当を作ってくれます。いったいいつ寝ているのか、体を壊さないか、時々心配になるくらいです。そうして手にしたお金が私達のお小遣いになるのです。…(後略)…」

この生徒にとってお金は簡単には使えない程価値があるものです。「必要のないものを買う」「友人におごる」ということは考えられません。でも、不思議なことに寄付を求められると僅かな金額しかないにもかかわらず、半分寄付してしまいます。つまり、ケチなのではありません。この生徒は、自分が手にしているお金の価値に見合ったものしか大切な小遣いを使いたくないと考えているだけなのです。

人の思いが価値を変え、欲は価値を歪める

皆さんは「悪銭身につかず」という諺を知っているでしょうか。要するに汗水たらさずに手にしたお金は、簡単に使ってしまうと残らないということです。しかも、勢いにまかせ、どうでもいいことや無駄な事に使ってしまう、後から後悔することが多いものなのです。

代表的なのは賭け事(ギャンブル)でしょう。大人の世界にはギャンブルで大儲けしたり大損したりする人がいます。こういうことは初めが肝心なのだと思いますが、初めてギャンブルをした時少しでも儲けた人は、また次、そのまた次と、ギャンブルにのめり込んでいきます。当然、途中で負けることがあるのですが、負けた時の悔しい思いより勝った時の有頂天の思いが先に立って深みにはまってしまうのでしょうか。冷静になって、どこかで負けと勝つの数を比べないと、今世間を騒がせている某製紙会社の会長さんのようになってしまいます。

ギャンブルは、トータルすると必ず店側が勝つように出来ています。そうしなければ、店がつぶれてしまうからです。でも、一度でも勝って儲けた経験をした人は、そうした当たり前を考え方ができなくなってしまいます。人間の欲深いところです。欲に目がくらんで冷静さを失った人間はお金の価値が麻痺してしまいます。楽にお金を手にするとろくでもない事になるのは、そうした心理が働くからです。

いつの時代もお金は生活の基本であり、大切なものです。でも、お金の価値は量の大小や何を買えるかで決まるわけではありません。どうやって手に入れたか、手に入れる過程こそがその価値を決めるものだということです。だから人によって同じお金でも価値が変わってくるのです。

人の成長には、結果より途中経過が大切

勉強も、部活動も、趣味も、何でも同じです。答を知る、解答を得ることは、意義のあることですが、それ自体には価値はありません。答や解答を得るまでに苦勞した事、工夫の跡にこそ価値があるのです。人は、悩み苦勞しなければ答を得られないことがあります。でも、そうして悩み、考え、ひらめく。この過程があつて初めて物事を深く理解できるようになるのです。

勉強の目的は答を得ることではありません。ものごとを理解し、納得し、自分自身の一部とすることです。そうすることによって様々な場面で応用ができるようになり、次の成長の足掛かりにすることができるようになります。賢い人は知識の量を増やすことだけに捉われていません。知識を使えるようになるために努力します。だから、知識を得る途中で暗記という安易な道を選ばず、理解という苦勞する道を選ぶのです。

冬休みは、お金に縁があり遊ぶ時に気が大きくなりがちです。あわただしさで宿題や受験勉強が緩みがちになります。皆さん一人一人にとってのお金の価値、時間の価値を十分わきまえ、短い冬休みを有意義に過ごすことを願います。

生徒の活躍

◎江戸川区連合水泳大会

総合の部：優勝，男子の部：優勝，女子の部：優勝

(男子) 200m フリー第 1 位 遠藤航哉，中島嵩哉，石田大悟，矢野航希，

1 年 200m フリー第 1 位(大会新記録) 井戸裕紀，三田廉人，中野太陽，矢野航希，

3 年 200m フリー第 1 位 石田大悟，太田優矢，遠藤航哉，中島嵩哉，

1 年 50m 自由形第 1 位 井戸裕紀，第 5 位 中野太陽，3 年 50m 自由形第 4 位 石田大悟，50m バタフライ第 5 位 矢野航希，50m 背泳ぎ第 4 位 遠藤航哉，

50m 平泳ぎ第 2 位 中島嵩哉，100m 自由形第 6 位 三田廉人

(女子) 200m フリー第 1 位 滝澤理佐，小林 萌奈，片岡望，荒木七海，

1 年 200m フリー第 3 位 青柳里奈，上田藍莉，針谷明音，荒木七海，

2 年 200m フリー第 2 位 坂元香苗，中里萌子，片岡望，相原仁知香，

3 年 200m フリー第 1 位 小林萌奈，丸絵里奈，滝澤理佐，中野朱夏，

1 年 50m 自由形第 6 位 青柳里奈，2 年 50m 自由形第 2 位 片岡望，3 年 50m 自由形第 1 位 滝澤理佐，第 6 位 中野朱夏，50m バタフライ第 1 位 荒木七海，50m 平泳ぎ第 6 位 小林萌奈，100m 自由形第 7 位 高橋茜

◎東京都中学校学年別水泳大会

(男子) 1 年 100m 自由形第 4 位 井戸裕紀，1 年 100m 平泳ぎ第 3 位 三田廉人，1 年 100m バタフライ第 1 位 矢野航希，3 年 100m 平泳ぎ第 3 位 中島嵩哉，3 年 400m 自由形第 3 位 石田大悟，

(女子) 1 年 100m バタフライ第 2 位 荒木七海，

3 年 400m 自由形第 7 位 小林萌奈，

◎江戸川区中学校陸上選手権大会

3 年 100m 第 5 位 村田拓海，共通 200m 第 5 位 土子修平，第 6 位 村田拓海，共通 400m 第 1 位 土子修平，共通 800m 第 7 位 小橋川海登，1 年 1500m 第 3 位 玉井唯人，2 年 1500m 第 2 位 古賀祐大，共通 3000m 第 5 位 宇田川裕貴，第 6 位 大館直弥，3 年走り幅跳び第 2 位 三浦颯，3 年砲丸投げ第 5 位 関口健太郎，2 年 4×100m リレー第 3 位 小橋川海登，小山田笑，間野大成，中直人，3 年 4×100m リレー第 4 位 高波稜，土子修平，三浦颯，村田拓海，2 年 100m 第 1 位 吉成祐子，3 年 100m 第 3 位 丸絵里奈，共通 200m 第 1 位 久保田裕衣，第 2 位 吉成祐子，共通 800m 第 1 位 今井菜月，第 3 位 久保田裕衣，共通 1500m 第 4 位 佐藤真由，第 5 位 岩楯麻由，1, 2 年 80m ハードル第 1 位 森本悠稀，第 5 位 川上朝佳里，1, 2 年走り

幅跳び第 2 位 森本悠稀，3 年走り幅跳び第 5 位 國井さやか，1, 2 年砲丸投げ第 6 位 細田萌花，1 年 4×100m リレー第 7 位 小山田優海，石橋佑香，緒方凧，平田唯，2 年 4×100m リレー第 1 位 大石麻由，森本悠稀，太田美希，吉成祐子，共通 4×100m リレー第 1 位 國井さやか，久保田裕衣，佐藤真由，丸絵里菜

◎東京都中学校新人戦第 6 ブロック予選会

男子団体：敢闘賞(矢嶋柗平，吉岡海，金井亮也，川合隼人，押尾駿太郎)，

女子個人第 2 位 熊谷 里沙

◎東京都中学校第 6 ブロック新人戦

男子個人戦：50kg 級第 5 位 矢嶋柗平，55kg 級第 5 位 川合隼人，90kg 級第 2 位 押尾駿太郎

◎東京都中学校支部対抗陸上競技大会

(男子) 3 年走り幅跳び第 7 位 三浦颯

(女子) 3 年 800m 第 7 位 久保田裕衣，2 年 800m 第 1 位 今井菜月，2 年 100m 第 7 位 吉成祐子，

1, 2 年女子走り幅跳び第 6 位 森本悠稀

◎東京都中学校新人体重別選手権大会

女子個人戦第 2 位 熊谷 里沙

◎英語検定

(5 級) 池村結，倉田実優奈，星山由那，大木美桜

(4 級) 戸田匠，藤浪公貴，越塚勇人，滝流星，片岡望，今野貴幸，佐藤楓

(3 級) 金子裕明，中野朱夏，佐々木つばさ，

中里悠人，岩崎穰，荒川聖治，橋川由未，

大石紗奈恵，今野貴幸，村田拓海

◎江戸川マラソン大会

中学男子 3km 第 2 位 古賀祐大，第 3 位 大館直弥，第 4 位 小橋川海登，第 6 位 野口巧，第 8 位 荒川聖治，第 10 位 玉井唯人

中学女子 3km 第 3 位 今井菜月，第 4 位 岩楯麻由

◎税の作文

東京国税局管内納税貯蓄組合連合会・優秀賞

：藤井さやか

江戸川南納税貯蓄組合連合会・優秀賞

：村田拓海，石田麻美，桃山穂香

◎東京都中学校駅伝競走大会：第 7 位

大館直弥，古賀祐大，小橋川海登，土子修平，野口巧，荒川聖治

◎江戸川区書写コンクール

(銀賞) 岩崎穰，山本結

(銅賞) 前田桃子，上村諒香，石川果奈，村上遥，秋元菜矢，片岡望，森本悠稀，花沢ちあき，

岡山由加梨，大堀珠美，馬場咲良，磯井祝芳，小山田鯨太

遅ればせながら 夏季休業中の活動と秋季総体 その2

卓球部

<結果> 江戸川区スポーツセンターにて

◎男子団体：予選リーグ敗退。 3-0 小松川三中に勝利，
0-3 小松川一中に敗退，1-3 清新一中に敗退

◎女子団体：第三位

予選リーグ：3-0 松江一中に勝利，0-3 西葛西中に敗退

決勝トーナメント：3-1 葛西三中に勝利，0-3 葛西二中に敗退

◎個人：1年女子シングルス 第5位 岩楯麻未

1年男子シングルス 第5位 磯井祝芳

<部員より 阿部杏子>私たちは9月の大会にむけて、夏休み一生懸命練習してきました。女子は団体戦で3位に入賞しました。個人戦で入賞した人もいました。次の都大会にむけて今も頑張って練習しています。



軟式テニス部

<結果> 谷河内テニスコートにて谷河内テニスコート

個人戦 男子6ペア参加 2回戦進出2ペア

女子5ペア参加 1回戦敗退

団体戦 男子予選リーグ3位

女子予選リーグ2位 決勝トーナメント進出 1回戦敗退

<顧問より> 9月27日(月)の個人戦に始まり、28日(火)の団体戦と二日間にわたって試合が行われました。男子も女子も頑張りましたが、緊張のためか、いつもの実力が発揮できませんでした。

調子が出ないまま迎えた男子団体戦。初戦はずるずると敗退し、少しずつ調子が出てきた2回戦も大接戦の末敗れてしまいました。女子の団体戦でも、初戦の第1試合を僅差で奪われ、後がなくなってしまいました。その時、折り良く到着した校長先生の他チームへの迷惑も顧みない応援のためか、第1試合で最後の一瞬まであきらめずにがんばった生徒の気迫が皆を奮い立たせたためか、第2試合以降は日頃のペースを取り戻し、自信をもったプレーができるようになりました。第1試合は僅差で敗れたものの、第2試合、第3試合を奪い返して逆転勝ち。決勝トーナメントに進むことができました。